

国登録有形文化財

<p>指定名称</p>	<p>今野商店店蔵 いまのしょうてん みせぐら</p>		<p>おおもりましちがいちこうさてんたれきしきけいけんかく 大森町市街地の交差点に建ち歴史的景観の核 をなしている。敷地北隅に北面して建ち、 どそうづくかいだてしきちまたすみほくめんいしづく 土蔵造り2階建であるが、1階は正面を石造 ふうふりふしきりづまやねかねおひがしがわめん り風とし、切妻屋根を矩折れにかけ、東側面 に下屋を下す。内部は、店舗空間を広く取り、 ちゆうおうぶふぬもうめいじねん 中央部に吹き抜けを設ける。明治39年(1906) まちたいか に町で大火があったことから、土蔵造の店蔵 どそうおおもりみやだいく と土蔵が大森の宮大工によって建てられた。</p>
<p>指定名称</p>	<p>今野商店土蔵 いまのしょうてん どそう</p>		<p>めいじねん 明治43年(1910)、桁行4間、梁間3間の2階 だてきりづまづくりにしきちけいじょうへいめん 建切妻造であるが、敷地形状に合わせ平面 だいけいけいじょうみなみがわへきめんぜんたい は台形の形状をしている。南側壁面全体と ひがしめんいちぶれんがつかあひがしがわかいへき 東面の一部に煉瓦を積み上げ、東側外壁は しつくいぬはふまどひきぶぶんくろしつくいぬ 漆喰塗り、破風と窓庇部分は黒漆喰塗り。2 かいまどひょうめんてっばんおおそとびらつち 階の窓は、表面を鉄板で覆った外開きの土 とびらかいまどひきわけまど 扉、1階の窓は引分窓。</p>
<p>指定名称</p>	<p>東北聖書バプテスト 十字教会 とうほくせいしょばぶてすと じゅうもんじきょうかい</p>		<p>にほんかくちきょうかいがっこうせいようけんちくせつけい 日本各地で教会や学校など、西洋建築の設計 をおおてがけんちくじむしょ を多く手掛けたヴォーリス建築事務所の せつけいもくぞうひらやだてきりづまづくりにおおやね 設計。木造平屋建、切妻造妻入りの大屋根の がいかんゆうかいしゅうぶぶんおおやね 外観を有する。改修部分もあるが、大屋根の がいかんわいはいどうしょうめんはい 外観や礼拝堂正面ステージのアールを配し たさがり壁、玄関ホールや建具などに昭和24 ねん(1949)とうしよせつけいせいようけんちくてんけいてき 年(1949)当初設計における西洋建築の典型的 いしやうのて な意匠を残している。</p>